

う

る

ま

題字を書いたくれた生徒
うるま市立与勝中学校

うるま	→	たいら 平良	はるか 巴琉佳
市議会	→	ながみね 長嶺	ゆうじろう 由志朗
だより	→	うえじょう 上門	さあや 咲絢

新年を照らす初日（平安座地先から）



Vol. 75

令和6年

2024年3月1日

市議会だより



新春グラウンドゴルフ&もちつき会
4年振りの開催で、大盛況！
撮影 みどり町一・三丁目自治会



エイサーや獅子舞の演舞で賑やかに新年を祝う
撮影 田場自治会

市議会のこと、もっと知りたい

contents

- 本会議での主な質疑・意見書等の要請事項 P 2
- 公表します！議案の賛否（12月定例会） P 3
- 「市政に反映」一般質問 29の視点（12月定例会） P 4～18
- 常任委員会の審査概要（12月定例会） P 19
- 本会議での討論（12月定例会）・新議員紹介等 P 20



春の訪れを感じる、鮮やかなピンクの桜

うるま市議会の詳しい情報は、こちら

🏠 ホームページ <https://www.city.uruma.lg.jp/shisei/162>



本会議での主な質疑（12月定例会）

議案第85号 令和5年度うるま市一般会計補正予算(第5号)

【質】真栄城隆議員

戸籍住民基本台帳管理費、1,987万円の追加補正の説明を求めらる。

【答】マイナンバー法の一部改正が令和5年6月に公布され、戸籍、住民票等、マイナンバーカードの記載事項に「氏名の振り仮名」を追加することになっている。それに対応するための費用で既存住民システムの改修等を行う。

【質】金城加奈栄議員

津堅漁港機能保全計画更新事業、業務委託料400万円について説明を伺う。

【答】平成21年度に実施した津堅漁港機能保全計画策定業務を更新する業務で、県と調整を行ったところ、物揚場や護岸・波除堤等の施設について「現行基準の確認・老朽化・安定計算・波浪計算」を行うこととなったため、それに対応する費用。

【質】仲程孝議員

兼箇段音仲線道路改良事業、公有財産購入費1,020万円の内容と事業の進捗状況を伺う。

【答】取得予定地買収のため、他のハード交付金事業からの組替え、並びに県との調整による増額補正で、令和4年度決算での進捗率は、物件補償61.9%、用地買収40.7%全体の執行率は52.6%となっている。

【質】伊波洋議員

新石川調理場整備運営事業、6,185万1千円の追加補正の説明を伺う。

【答】基本設計、測量及び地質調査に2,262万3千円、造成工事に3,204万8千円、SPC設立関連費用718万円を計上しており、令和6年1月より測量及び基本設計に着手する予定。

議案第95号 指定管理者の指定について(うるま市立体育施設及び周辺公園(具志川・勝連・与那城地区))

議案第96号 指定管理者の指定について(うるま市立体育施設及び周辺公園(石川地区))

【質】伊波洋議員

指定する団体を決定するまでの経過説明を求めらる。

【答】市ホームページにて令和5年8月21日から9月21日まで公募を行い、応募件数は市外からの1件のみとなっている。審査及び選定については、10月26日に実施されたうるま市指定管理者候補者等選定等委員会において指定管理者候補として選定された。

【質】金城加奈栄議員

職員の利用について説明を伺う。

【答】指定管理者候補者と協議の中で、市内在住者の従業員の雇用について提言等を行っていききたい。

議案第107号 うるま市国民健康保険条例の二部を改正する条例

【質】伊盛サチ子議員

改正内容、出産被保険者に係る届出対象者の把握、周知方法、周知期間を伺う。

【答】出産する被保険者の産前産後期間(予定月の前月から4か月)における国民健康保険税を減額することで、世帯に係る国民健康保険税を軽減するもの。市民課及び母子健康手帳発行部署である子育て世代包括支援センターと連携を図り、出産する被保険者の把握に努める。12月に公式LINE及びホームページ令和6年2月に広報するまへそれぞれ掲載予定で、今月から随時周知を図っていく。

議案第124号 令和5年度うるま市一般会計補正予算(第6号)

【質】天願浩也議員

追加議案になった理由について説明を求めらる。

【答】今回の低所得世帯支援給付金(追加給付金)給付事業については、国の要望では、年内での予算確保とされており、令和5年11月29日において参院本会議で可決され正式に成立していることから、早急に予算化に取り組み、給付につなげるため今回の令和6年2月定例会ではなく、今回の追加議案で提案している。

意見書・抗議決議の要請事項

米軍のCV22オスプレイの墜落事故に関する意見書・抗議決議



提出者 藏根 武 議員

【提案理由】

米軍横田基地所属のCV22オスプレイの重大な墜落事故と米軍のオスプレイ飛行に対して厳重に抗議するとともに、市民の生命と財産を守る立場から、関係機関に対して、強く要請するため提案する。

【要求・要請事項】

1. 事故原因を究明し有効な再発防止策が講じられ、また安全性が確保されるまで、継続して全てのオスプレイの飛行を停止すること。
2. 事故原因の徹底究明、関連情報の公開を速やかに実施すること。
3. 事故発生時には迅速かつ正確な情報提供を行うこと。
4. 普天間飛行場を固定化せず、一日も早い閉鎖・返還を実現すること。
5. 日米地位協定の抜本的改定を行うこと。

12月11日から12月19日の7日間、12月定例会における一般質問が行われ、29人の議員が質問しました。

今回は「教育・文化・福祉の振興」や「子育て支援」「道路・公園・排水路等の環境整備」「地域経済の活性化」など、市の一般事務に対して質問がありました。

掲載文は、各議員の質問と執行部の答弁を簡略にしたものです。実際には多岐にわたる内容となっています。

各議員の真剣な質問と執行部の誠意ある答弁は録画映像をご覧ください。



録画映像
トップページへ



議長 比嘉 直人

『一般質問』は、議員が市の行政全般にわたり、執行機関に対し事務の執行状況及び将来に対する方針等について所信をただし、あるいは報告、質問を求め、又は疑問をただすことをいいます。



債権回収

幸喜 勇 議員 (かけはし)

R4年度未回収債権約13億円を徴収する専門部署設置の提案

答弁…先進事例の調査・研究を行い、専門部署の設置なども検討



録画映像
あります

Q 今議会で6回目の質問になるが、フェアリーから元の宮国ストアまでの喜屋武4-3号線整備の進捗状況を伺う。
A (名嘉眞都市建設部長) 用地買収の状況は、全体筆数のうち約85%を用地取得。残る用地についても早期取得に向け、継続して用地交渉を進めていく。

上平良川区の道路行政

Q 兼原小学校から要望のあった車両乗り入れのための別通路の確保、隣接する老朽化した鉄工所建物の撤去、校舎建て替えに向けた耐震検査の実施については、予算も確保しないとなかなか事業を進めることはできないが、市長の見解を伺う。
A (中村市長) 上江洲塩屋線は令和5年8月時点で用地買収が完了し、上江洲5-10号線とともに年度内の工事完了に向け沖縄防衛局と協議を行っている。

兼原小学校の校舎改築及び周辺整備

Q 兼原小学校から要望のあった車両乗り入れのための別通路の確保、隣接する老朽化した鉄工所建物の撤去、校舎建て替えに向けた耐震検査の実施については、予算も確保しないとなかなか事業を進めることはできないが、市長の見解を伺う。
A (山入端総務部長) 360度評価を実施するには、より丁寧な制度設計が必要となる。

Q 全職員へ匿名でのアンケートを取り、それぞれの評価したい上司、同僚、部下の名前を明記して、その理由を書いてもらい評価のよかった順から表にまとめる。この方法ならそこまで時間を取らなくても多くの市職員の本音の意見を聞くことができ、よりよい人材の発掘につながると感じているが、当局の見解を伺う。
A 提案されたアンケートについては、他市町村の事例も参考に調査・研究していく。

Q 本市の人事評価は、目標などを上司と話し合っで決めているが、上司から部下へ一方向的な視点からの評価である。360度評価の人事評価制度導入について伺う。
A (山入端総務部長) 360度評価を実施するには、より丁寧な制度設計が必要となる。

人事評価制度

てんがんこうや
天願浩也 議員 (津梁)

企業が街灯設置で電柱広告を無料にできないか？

答弁…条例に基づき占用料を免除することは可能



道に灯を

秘策 街灯を増やす新たな

Q これまで多くの市民から夜道が暗いため街灯設置の要望があった。しかし予算の問題でなかなか解決できていない。そこで街灯設置を企業が行った場合は対価として電柱広告を無料で掲載することは可能か。

A (名嘉眞都市建設部長) うるま市道路占用料徴収条例に基づき料金を免除することは可能。



なぜ具志川区に公園がない？整備が必要

Q 具志川区に公園がないに等しい状況。他の自

治会と比べても一目瞭然。役所はどのように感じているのか。

A (名嘉眞都市建設部長) 具志川区は一人当たりの公園面積が非常に低く、不足していると認識。

Q 認識しているのであれば次の公園整備に具志川区を優先するべきではないのか。

A 新たな公園位置選定など、具志川区における公園の在り方として検討する。

津堅島の発展に必須。高速通信回線の補助を

Q 光回線の整備が難しい島民に対し、電力さえ確保できれば高速通信が使えるスターリンクの導入を補助できないか。

A (中里企画部参事) 災害時を想定して通信環境を整えることは重要だと考えている。議員ご提案のネット環境の整備も必要な措置を講じたい。



道路行政

いとかずまさむね
糸数昌宗 議員 (新政・公明)

市道石川68号線予算確保拡幅工事を進めることは可能か

答弁…令和6年度に交通量調査を実施すべく関係部局と協議



石川地域まちづくり

Q ワークシヨップでは、様々な年齢層の方が参加しているが、若い年齢層の方の参加がまだまだ不十分ではないかと感じている。地域の未来を共に築くためには、幅広い世代の声が重要である。若い方々にもっと参加を促すために、何か具体的なアプローチや提案があるか伺う。

A (金城企画部長) 石川地域内シヨッピングセンターにおいて対面によるアンケート調査を実施。また、石川高校生徒会を中心とした21人とワークシヨップも実施しており、次世代を担う若者や子育て世代の意見集約に鋭意取り組んでいる状況である。

Q 子育て世代である石川地区のPTA父兄向けのワークシヨップを開催してみてもどうか。若い世代も含め地域全体で協力してすばらしい計画を築いていくためには、PTAの皆様の具体的な提案や御意見が必要かと思うが。

A 子育て世代とのワークシヨップをはじめ、対面による意見交換は大変意義のある取組となるので、実施について検討していきたい。

石川インターチェンジ周辺

Q レンタカー集積所と、新たな道の駅及び闘牛博物館や大型公園を整備することをプランに組み込むことは可能か。

A (金城企画部長) 交通結節機能に含まれるレンタカー集積所や道の駅と闘牛文化を発信する施設、公園機能の整備については、地域ニーズとして想定している。

※その他「道路行政」「給食費無償化」「子供の転落事故」「自家用有償旅客運送制度」「重点支援地方交付金」について質問しました。

たかや ゆう 高屋 優 議員 (新政・公明)

高江洲中学校の校舎改築についての進捗を伺う

答弁…立地環境や教室不足の課題を把握し校舎改築に向けて動く

校舎改築



高江洲中学校の校舎改築を要望

Q 人口増に伴う教室不足は、子供たちの学力に悪影響を与える。また、土砂災害警戒区域に伴い、子供たちは大雨時には早期帰宅せざるを得ない。状況改善に向け治水事業を合わせた校舎改築を要望する。

A (兼城社会教育部参事) 令和5年9月より基本調査業務に着手。狭険敷地や教室不足の問題点、土砂災害警戒区域内の立地環境の課題等、現況把握や課題を整理しながら、校舎整備手法の検討を進める。

A (名嘉眞都市建設部長) 治水事業において現時点では具体的な方策はないが、将来的には検討が必要であることは認識している。

しちやばる地域の道路整備の要望

Q 高江洲小学校周辺へグリーンベルト通学路の設置要望と、高江洲公民

館から高江洲こども園へ渡る県道33号線へ横断歩道設置を要望する。

A (兼城社会教育部参事) 高江洲小学校体育館後方道路へのグリーンベルト設置は整備に向けて取り組む。

A (新里市民生活部長) ご指摘の通り現状において安全対策が追いついていないことが問題であると推測。横断指導線の設置等のような安全対策ができるか学校及び自治会と協議する。

Q 塩屋中央線道路の凸凹がひどいため、年度別に分けることなく300mほど一括して早期舗装を要望する。

A (名嘉眞都市建設部長) 塩屋中央線については、日常管理の中で路面補修を行っているが、根本的対策になっていないことは実感している。路面状態が健全でないことから次年度以降、国庫補助等の財源確保による舗装整備について検討する。

いもり さちこ 伊盛 サチ子 議員 (日本共産党)

中城湾港の特定重要拠点整備は拒否すべき。市長の见解を

答弁…県の答えがないままに申し上げることは差し控えたい

中城湾港



道路行政の安全対策

Q しましま交流館入り口向かいの道路階段手すり改修対応は。

A (佐次田農林水産部長) 財源を確保し対応していきたい。

Q 内間公園付近交差点への停止線標示を。

A (新里市民生活部長) 巻き看板の設置を自治会と調整していく。

Q 勝連平安名1315番地付近の道路陥没の補修を。

A (名嘉眞都市建設部長) 今後、舗装補修計画に組み込み実施する。



防衛省が借上げた民間船舶「はくおう」停泊

ペットボトル回収

Q 資源ごみ回収は他市町村では透明袋を使用している。透明袋への変更ができないか。

A (新里市民生活部長) 一般廃棄物減量等推進委員会でも慎重に検討したい。

無料低額診療における調剤薬の補助

Q 経済的に困窮している方は薬代が自己負担となり受診抑制につながっている。薬代の補助ができないか。

A (幸地福祉部長) 国の調剤薬の在り方を注視しながら検討する必要がある。

勝連分屯地関連の造林届出の提出

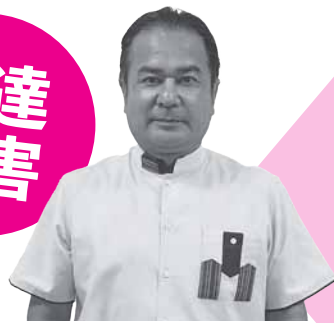
Q 沖縄防衛局に対し届出を求めているが、市長はどのような指示をされたのか。

A (中村市長) 提出が確認できない防衛局に対し伐採届の提出をさせるよう指示した。

こくばせいこう 國場正剛 議員 (かけはし)

発達障害の見極めの時期は

発達障害



答弁…乳幼児健康診査、歯科健康診査などで、発達の状況を把握



あげな中学校

Q トイレの改善について。
A (川端社会教育部長) 令和5年9月下旬から10月にかけて学校側と協議を行い、1階から3階の女子トイレ6か所を洋式化へと変更している。

Q クーラーの修繕について。
A 次年度の稼働時期までには対応したい。

Q 手すりの落下について。
A 冬休み期間を利用し、腐食箇所の修繕を行う予定。

Q 勝連総合グラウンド整備について。
A (松岡経済産業部長) 修繕に必要な資材の購入など順次、対応している。

Q (中村市長) 利用する方々に迷惑がかからないよう、すぐ対応していきたい。

発達障害

Q 保護者の理解について。
A (上原こども未来部長) 未就学児の保護者に対しては、のびのび相談や親子通園事業において、心理士などの専門的な立場から子供の得意なことや苦手なことを伝え、子供の発達

の特性について、保護者自身が客観的に把握し理解できる機会を設けている。

Q その子を取り巻く周囲の理解について。
A 発達の特性の理解を目的とした市民向けシンポジウムやお祭り、ワークショップなどのイベントを開催している。

Q スポーツ少年団者研修会について。
A (松岡経済産業部長) 沖縄大学の石原端子准教授を講師として招き、指導者及び保護者、体育協会関係者、教員、市民を対象にスポーツの現場からハラスメントの根絶を目的で行っている。

スポーツ少年団

Q (松岡市長) 利用する方々に迷惑がかからないよう、すぐ対応していきたい。

かみだよういち 神田洋一 議員 (津梁)

事務委託

自治会長に支払う事務委託料に消費税の記載がないが

答弁…給与所得として取り扱っているため消費税は課税されない



事務委託料を給与とみなしてはいけない

Q 事務委託料が給与という認識に違和感がある。事務の専門家の見解を伺う。
A (新里市民生活部長) 委託内容を総合的に判断した結果、給与で良いと回答を得た。

Q 専門家が雇用に近いと判断するのであれば、雇用契約に変更してはどうか。
A 雇用契約への形態変更は考えていない。

Q 雇用主が支払うものを給与と呼び、外注元から支払う委託料を給与とは呼ばない。業務委託契約と雇用契約の間には明確な線引きがあり、双方の制度の都合の良い分だけを利用することはできないはずだが、自治会長との契約に限っては都合よく利用されている状態である。雇用に近いと判断されないよう業務委託契約書の文面を修正すべき。

A 他市や専門機関などへ確認し、変更の必要があれば対応する。

公共交通機関の運転手不足

Q ライドシェア解禁の話題が世間を賑わせているが、安易な推進は安心で便利なタクシートの存続を危うくする恐れが。喫緊の課題、運転手不足に対する2種免許取得への支援が可能か伺う。
A (松岡経済産業部長) 本市では2種免許取得の支援策はない。

Q それでは事業者が保有する台数に対する補助金などの支援が可能か伺う。
A 現時点では予定はない。

Q 運転手不足により事業者は保有台数の半分程度しか稼働していない状況。適正な水準を維持することは市民福祉に重要、人材確保に関する支援策が可能か伺う。
A 人手不足は深刻な課題、調査研究し人材確保に向け支援策を検討していく。

※その他「商工会・社協へ市職員派遣」「海自カレールームというブランドینگ」「二天願区急傾斜地」について質問しました。

みやぎ かずとし
宮城一寿 議員 (希望のいぶき)

地域経済発展に向け、中城湾 港新港地区早期整備は！

地域 発展



答弁…クルーズ船旅客ターミナル
は必要で実現に向け県に求める



中城湾港新港地区整備

Q 現状と今後の対応を伺う。

A (松岡経済産業部長) クルーズ船旅客ターミナルは必要不可欠な施設で、早期整備の実現に向け県に働きかける。

Q 南北大東島向け航路開設について。

A 南北大東島航路は、拡充が可能か検証を図っていく。

具志川グスク整備

Q 集団自決塚が市の文化財指定になった。具志川グスク整備の行政対応を伺う。

A (川端社会教育部長) 塚は平和学習の場として貴重な文化財で、具志川自治会と協力して調整を行っていく。

仲嶺・上江洲区

Q ゆらてく前から県機動隊向け道路整備について。
A (名嘉眞都市建設部長) 事業完了間近で県中部土木事務所と連携し、協力していく。

島しょ地域の地区別課題

Q 津堅島台風第6号被害復旧について。

A (名嘉眞都市建設部長) 被害状況を確認し、対応を検討する。

Q 比嘉区道路拡幅工事について。

A 地権者等の同意が不可欠で、自治会へ同意書取得を依頼。

Q ふくよか彩橋認定子ども園舎支援について。

A (上原こども未来部長) 修繕改修整備要望書の内容を協議し対応を検討する。

Q 宮城島西側トンナハビーチ前から桃園区向け道路整備について。

A (名嘉眞都市建設部長) 事業費が膨大で厳しい。伊計島いも団地危険性除去について。

A (佐次田農林水産部長) 所有権問題で継続して顧問弁護士と解決を検討する。

市民の声

Q 具志川庭球場整備を。ベンチ破損・さび露出を把握。速やかに修繕対応する。

たまも とうちか せ
玉元哉世 議員 (かけはし)

最低制限価格についての今後の取組を伺う

答弁…適正な最低制限価格だけでなく予定価格も調査・研究していく



歳末たすけあい義援金

Q 自治会も多忙だが適切に給付支援が届いているか。

A (幸地福祉部長) 自治会の負担軽減と社会福祉協議会と調査・研究していく。

赤道区・川崎川

Q 台風第6号の大雨の際、10数センチほどで川から水が溢れ出す寸前だったと付近住民から不安の声があったが解決策、今後の取組について伺う。

A (名嘉眞都市建設部長) 排水路機能維持のため堆積土砂の撤去を、草木除去作業と併せて実施していく。雨季が始まるまでには確実に作業を実施していく。

赤道小学校の課題

Q 赤道学童クラブの遊び場がなく困っていると相談があったが遊び場の確保を提案する。

A (上運天こども未来部参事) 現在は中庭、園庭を利用しての状況。児童の放課後活動充実の提案に感謝する。

Q 体育館は雨漏りが発生し、クラブ活動に支障が出ているが状況を伺う。

A (兼城社会教育部参事) 修繕作業で対応していく。

石川東恵納区浄水場近くカーブミラー設置

Q 早急なカーブミラー設置を要望する。

A (名嘉眞都市建設部長) 復旧作業を完了している。

地元 企業



いけみやぎ よしのぶ
池宮城 善伸 議員 (かけはし)

西原公民館前の県道整備について伺う

答弁…県からスピード抑制工事を予定しているとの回答があった



スピード抑制のため、工事が実施された西原公民館前の県道

Q 令和10年供用開始予定の総合アリーナ、利用できる競技種目を伺う。

A (金城企画部長) バスケ、バレーボール、バドミントン、卓球、ハンド、フットサル、トランポリン、空手、水泳となっている。他の競技においても基本的に利用できる。

Q 現在の施設は、プロ野球チームや他の競技も国内外から練習で利用されている。アリーナ内のトレーニング設備や競技器具等の整備の考えは。

A プロ及び実業団の利用の想定した設備及び競技器具を導入予定。

(仮称) うるま市総合アリーナ整備

Q 総合アリーナにはプールが整備されるがどのような利用を想定しているのか。

A 市民利用、小・中学校の水泳授業等を想定。国内基準公認競泳プールとして整備し、全自動審判装置を備える予定。

Q 県内外のプールでも8レーンはなかなかない。県水泳連盟の要請があったのか。

A 令和5年9月5日に連盟会長から市長宛に室内公認25mプール整備に関する要望があった。

学童待機児童

Q 令和6年度定員に達している学童クラブは。

A (上運天こども未来部参事) 現時点で38施設中、28施設で定員に達している。

Q 地域によって差がある。行政の施策として公設学童増設や保育の延長線上で放課後児童クラブ活用も一つの方法だと思いが将来的な考えは。

A 第3期うるま市子ども・子育て支援事業計画に沿って検討したい。



教育環境

たまきまさや
玉城政哉 議員 (かけはし)

教育現場においての不登校生徒に対するケアは

答弁…生徒の状況に応じて相談支援を行っている



学校図書館

Q 文部科学省では2026年までに全小・中学校の蔵書整備を目指しているが、現在のうるま市の小・中学校の進捗を伺う。

A (大里学校教育部長) 文部科学省基準の蔵書率を達成しているが、今後、児童・生徒が新しい情報に触れる環境整備が必要とされることから、図書廃棄・更新を検討していく。

シティプロモーション事業

Q シティプロモーション事業を実施して、うるま市が将来どのような姿になっていくことを想像しているのか。

A (金城企画部長) 感動産業特区うるま市として発信した「コト」「ヒト」「モノ」「自然や歴史・文化」など、多彩な資源に内包されるあらゆる感動体験ができるエリアとして、ブランド化されることを目指したい。

田場小学校校門付近の安全確保

Q 校門付近直線道路へセンターポールを設置することで駐車する方の注意喚起や安全意識も高まると思うが対策を伺う。

A (名嘉眞都市建設部長) 第二調理場前及び近隣住宅前の直線部分にセンターポールを設置することにより、道路利用者への注意喚起や交通道路に対する意識も高まることから、センターポール設置に向け検討していきたいと考えている。



児童の安全面を考慮し、田場小学校門前道路にセンターポール設置を要望

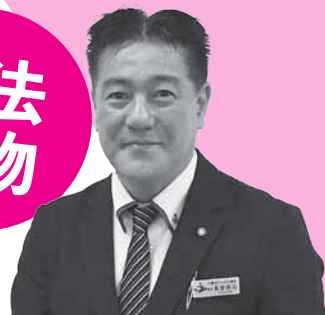
まかべあさひろ
真壁朝弘 議員 (新政・公明)

うるま市の若者の薬物使用の状況と対策について

答弁…未成年大麻使用等やオーバードーズも。薬物乱用防止教室を実施



違法薬物



うるま市・若者の薬物使用の現状

Q 本市の若者の薬物使用の現状と対策を伺う。
A (新里市民生活部長) うるま市では未成年者の大麻使用、大麻所持や栽培、販売で若年層が検挙されている事例がある。また、市販薬を大量摂取するオーバードーズも問題となつている。対策として沖縄県保健医療部衛生薬務課では薬物乱用防止教室を実施し、薬物乱用からの回復を支援する対策が行われている。

石川まちづくりワークショップ

Q 石川高校で行われたワークショップ、意見交換の成果は。
A (金城企画部長) 石川高校生徒会を中心としたワークショップの成果として、石川地域がにぎわいのあるまちになつてほしいという思いから、石川IC付近の飲食施設、宿泊施設の充実等の要望が挙げられた。

山城地域の公園新設と避難場所

Q 随時市民の意見を取り入れられるよう石川庁舎内に意見箱を開設することを提案するが。
A 現在、石川出張所に設置されている市民サービスマニファレストとの兼用が可能である。

Q 山城地域は公園がなく災害時の避難場所も不十分である。整備予定について伺う。
A (名嘉真都市建設部長) 公園整備について、検討課題から事業化まで大分期間を要しているのが現状だが、他の公園の整備状況や国庫補助等の財源確保による事業化について、関係部局と検討していく。

※その他「市内避難誘導看板設置状況」「伊計島フェリー運航」「石川高速高架橋下公園整備進捗状況」について質問しました。

学校給食



きんじょうか
金城 加奈栄 議員 (日本共産党)

無償化について一定期間でも地方創生臨時交付金活用は？

答弁…早めの県の対応を待っているところ



環境問題 (PFO S・PFOA等)

Q 各自治会などが管理している湧き水、個人地主宅の井戸水も併せて調査が必要と考えるが。
A (新里市民生活部長) 公共の水域等は今後も調査を継続していきたい。また、個人地主宅の井戸水などの調査は、PFO Sなどが基準超過した水域に接続し、検出のおそれがある場合など、状況に応じ検討していく。

Q 公共施設等の泡消火剤使用について伺う。
A (山入端総務部長) 本庁舎東棟地下駐車場において、消火剤にPFO Aが含まれている。
Q 切り替える考えは。
A 取替えの検討を行うための費用などについて見積りの徴取等を行うなど調査中である。

Q 切り替える考えは。
A 取替えの検討を行うための費用などについて見積りの徴取等を行うなど調査中である。

全国学力・学習状況調査

Q 本市において、教員不足、業務の多忙の中、病休者等を学校内でカバーしている状況がある。学

校から調査実施が難しいと申し出たら、実施要領にあるように学校の意向を尊重すべきであるが。
A (大里学校教育部長) 実施に向けては、各学校の状況を把握し、支援や助言等を行う。

教職員の労働安全衛生管理体制

Q 内容に応じて分析し、改善しているのか。
A (大里学校教育部長) 産業医と面談後、校長へのフィードバックを行っている。労働者が50人以上の学校には次年度、産業医を配置予定。

会計年度任用職員制度等

Q 2022年12月の総務省通達内容について、どう対応されているのか。
A (山入端総務部長) 会計年度任用職員の勤勉手当の支給について、令和6年度から支給ができるため、県内他自治体の対応も注視しながら検討していく。

くによし りょう
国吉 亮 議員 (希望のいぶき)

大幅な電気料削減が期待できる炭化水素ガスを導入すべき

答弁…今回補正予算にて先行導入に至っている



歳出削減対策への新たな提案

Q 電気料金の大幅な削減が期待できる炭化水素ガス。現在、公共施設で使用しているフロンガスから炭化水素ガスに切り替えるべきだと考えるが。

A (島袋財務部長) 炭化水素ガス事業者と安全面やガスの入替え作業について意見交換、調整を行っている。

Q 公共施設において、炭化水素ガスに切り替えた際のCO2削減量と電気料金削減金額を伺う。

A 海の文化資料館において炭化水素ガス導入を検討している。電気料金の削減については年間60万円程度を見込んでいます。CO2については算定していませんが、ある程度の削減効果は見込まれると想定をしています。

※その他「災害自動販売機設置の提案」「うるま市公式YouTube」「教育行政」について質問しました。

右の写真は沖縄コカ・コーラボトリング株式会社の災害自動販売機です。他市では災害時に遠隔操作を行い自動販売機から飲料水が無料で提供される協定を結んでいます。うるま市でも協定を結ぶよう要望しました。



認知支援

なかほど たかし
仲程 孝 議員 (希望のいぶき)

認知症地域支援推進員の内容、市民に対してのアプローチは

答弁…家族や本人、自治会からの相談を受け自宅訪問なども行う



赤道小学校体育館・プールの改修

Q 体育館改修の具体的な計画について伺う。

A (兼城社会教育部参事) 効率的・効果的な整備となるよう基本設計を予定しており、関係部署とも協議を重ね取り組んでいる。

うるま市民ふれあい農園の維持管理

Q 進入道路について本格的な整備は難しいにせよ、簡易的な滑り止めを行うなど、何らかの対応が必要ではないか。

A (佐次田農林水産部長) 進入路のコンクリート部分は土地使用賃貸契約の土地ではなく個人の私有地であり、うるま市が整備することは大変厳しい。

無縁墓

Q 市による公営墓地整備の考え方や将来的な取組について様々な議論を始めるべきでは。

A (新里市民生活部長) 公営墓地の整備について

は必要性が高いと認識している。また、将来的に増加が懸念される無縁墓対策も含め、本市の墓地整備について調査・研究を重ねたい。

市内のAEDの設置状況

Q 今後、自治公民館等へも設置を進めるべきではないか。

A (新里市民生活部長) 各自治会において、地域住民の理解を得ながら設置を検討すべきと考える。

介護事業と認知症対策の一体的な取組

Q 医療にかからないにしても、認知症ではと思われる家族を抱えた市民は潜在的にも多数いると推測するが、相談体制は。

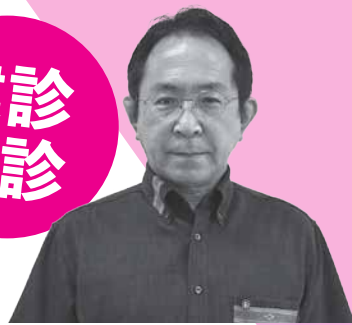
A (幸地福祉部長) 認知症地域支援推進員を市内7か所の地域包括支援センターに1人ずつ、介護長寿課に2人配置し、市民の方々からの相談を受ける体制を取っている。

ま え し ろ た か し
真栄城 隆 議員 (新政・公明)

公式うるま配信サービスに特定健診実施情報を掲載すべき

答弁…議員御提案のとおり、情報発信に努めていきたい

健診
受診



健康支援

Q 慢性腎臓病に特化したプロジェクトに取り組んだ理由を伺う。

A (古謝市民生活部参事) 高額な医療費がかかるだけでなく、個人の生活の質を落とし、家庭や社会的損失、医療・経済を圧迫する疾患だから取り組んだ。

Q 国民健康保険医療費において、人工透析の金額及び割合の推移を聞か。

A 平成28年度、約10億3,000万円、約9.3%。令和4年度は約8億円、約7.4%。

Q 令和4年度特定健診受診率28.9%は県内41市町村において最下位。年別健診受診率の状況は。

A 40代、16.9%。50代、20.3%。60代、31.5%。70代、40.6%となつていく。

Q 年齢が下がるほど受診率も低くなっている。そこで、タイムラインの公式うるま配信サービスに特定健診実施の情報も掲載してほしい。また、

自治会公民館で特定健診を実施する際、周辺の防災無線を使って受診を呼びかけてほしいが。

A 議員御提案のとおり、市公式LINE、大型ビジョンの活用並びに自治会等の協力も得ながら情報発信に努めたい。

空き家問題

Q 一定の空き家件数を把握しておく必要がある。本市では使用予定のない空家が2,000件前後と推定。愛知県瀬戸市の空家情報バンクは宅建協会によるあつせんを希望する場合と、所有者と利用者が直接契約する場合があります。本市でもぜひ取り組むべきものと感じるが、所見を伺う。

A (田場都市建設部参事) 議員指摘の事例は、興味深い事例。本市は一部離島地域において空家の活用を支援している。今後、多角的空家対策については、本市の推移を踏まえ、必要に応じて検討したい。



道路
行政

か ね も と み つ は る
兼本光治 議員 (与開之会)

県道37号線与那城照間から与那城屋慶名区間の雑木伐採は

答弁…海岸の視界を遮る樹木等の伐採を県と協議調整し取り組む



屋慶名海峡展望台、現在と今後

Q 老朽化が著しく、取り壊し、更地になった状態について伺う。

A (松岡経済産業部長) 利用者の安全面や景観維持のため、次年度の当初予算確保に向けて調整を行っている。

Q 今後について伺う。

A 安全に景観を楽しんでもらえるよう、環境整備に努める。

道路行政

Q 県道37号線湾岸道路海岸線沿い、与那城照間から与那城屋慶名区間の雑木伐採管理等を伺う。

A (金城企画部長) 令和4年度に策定した勝連・与那城地域まちづくり推進計画において、県道37号線沿道の魅力的な観光エリア形成として、海岸の視界を遮る樹木等の伐採に取り組むことを位置づけている。早期の伐採に向けて現在、海岸管理者である県との協議・調整や地域住民の意向確認な

どに取り組んでいる状況である。

うるま市与那城総合公園 多目的広場、ランド整備

Q グランドに散乱する石ころと外灯設置について伺う。

A (松岡経済産業部長) 石ころや砂利が露出している状態を確認しており、速やかに修繕に向け対応を行う。照明器具の再整備については、予算を勘案しながら検討する。

Q (仮称) 第2期目の屋慶名土地区画整理事業について、土地区画整理事業で最も重要な組合設立発起人が決まった。当局からの指導助言等について見解を伺う。

A (名嘉眞都市建設部長) 事業を実施する段階で熟度に応じた協力を考えている。

まつだひさお
松田久男 議員（無所属）

民間工事となるPFIでは公共単価とならない懸念がある

正単価
適単価



答弁…新調理場事業では市内業者の請負金額も評価対象とした



Q 勝連城跡公園の進捗状況について伺う。
A（金城企画部長） 用地取得は約87%、物件補償は約90%。令和7年度から着手する。

Q 地元企業が構成員として参加できるか。
A PFI事業者として構成員になることは可能。

Q 予算の見直しを伺う。
A 交付金の優先配分、一括交付金、民間資金を活用して整備する。

勝連城跡周辺整備事業の進捗状況

Q 今年度トイレ整備をする計画であったが予算上の理由で現在ストップしている。今後の見直しを伺う。
A（名嘉眞都市建設部長） 設計業務を発注し次年度の整備に向けて調整中。

Q 設計概要を伺う。
A 当初設計は男女兼用であったが現在は安全性や使い勝手を考慮し、男女別の修正設計を検討している。

城北区公園予定地のトイレ整備

PFI事業における地元企業活用

Q 地元企業活用の基本の方針について伺う。
A（金城企画部長） 市の責務として市内事業者の受注機会拡大に努める。

Q PFIでは主な企業体と市が契約する。そこまでは公共契約だが、そこから下はあくまでも民間契約となる。公共単価とはならない懸念があるが対策は。
A 新石川調理場事業においては市内業者の請負金額も評価対象とした。今後のPFIにおいても市内業者に配慮した事業実施に努めたい。

Q PFIは保守管理も行う。機器の保守、更新、修理はこれまでのように地元企業を市が指名できない。所見を伺う。
A 構成員である管理会社と市内事業者と連携する。今後のPFI事業も市内業者の受注拡大に配慮し実施したい。



道路行政

おおやせいぜん
大屋政善 議員（与開之会）

一般農道宮城線への道路整備のその後の取組について

答弁…年度内で設計図等の成果を取りまとめる



Q 斜面崩落の現状、今後の対応について。
A（佐次田農林水産部長） 令和6年4月までに災害復旧工事を発注し、年度末までに当該工事を完了させたい。

宮城島地内の農道等

Q 当該道路について市の考え方を伺う。
A（名嘉眞都市建設部長） 本市にとつて最良なルートを検討したい。

中部東道路

Q ①近年ハード交付金の充当率が厳しいことが要因②県から「所要額を要求している」との回答を得ている③県から「現時点では明確に示せない」との回答を得ている。

伊計平良川線

Q ①当該事業が進まない理由②次年度の予算について③いつまでに完成するのか。
A（名嘉眞都市建設部長）

宮城島の屏風岩対策

Q 今後の対応について。
A（名嘉眞都市建設部長） 県中部土木事務所へ確認、「土質ボーリング調査を実施」との回答であった。

Q 宮城島西側の道路への対応について。
A 道路管理者である県中部土木事務所へ報告及び道路補修を行うよう働きかけたい。

シヌグ堂下の文化財

Q シヌグ堂下の文化財の内容について。
A（川端社会教育部長） 南側で縄文時代晩期の土器等が、北側で貝塚時代後期末からグスク時代の土器等が出土している。

勝連南風原二班の環境改善

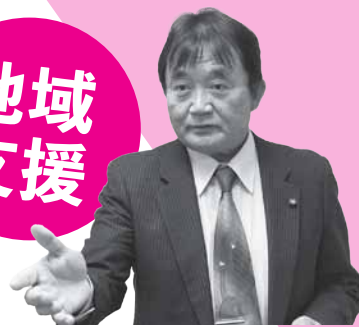
Q 環境改善の進捗状況を伺う。
A（名嘉眞都市建設部長） 令和6年度新規事業化に向け関係部局と協議を行っている。

佐久田 悟 議員 (与開之会)

旧与那城庁舎、与那城地区公民館への具体的取組、対応は

答弁…予算化も視野に入れ具体的取組への検討を進めている

地域支援



地域環境整備の課題と対応

Q 周辺住民とのトラブルや悪影響を及ぼすごみ屋敷の現状把握は。

A (新里市民生活部長) 近隣住民、自治会から通報や苦情、相談があり周辺の生活環境が損なわれている状態の箇所を数件確認している。

Q ごみ屋敷に対する条例等を制定し、専門相談窓口や専門部署について協議して取り組んでいくことも重要だと考えるが。

A 専門職員や相談窓口の設置などを含め調査研究し、快適な生活環境の保全、公衆衛生の向上に努める。

与那城地域の課題へ向けた具体的取組へ

Q 島しょ地域を抱える与那城は少子高齢化に伴う人口減少、過疎化が進み、子供たちも減り空き教室も増え課題も大きい。旧与那城庁舎の跡利用、憩いの中心となる与那城地区公民館への要望は大きく、目に見える形での具体的取組、対応が望まれるが市長の思いをお聞きたい。

A (中村市長) 勝連・与那城地域まちづくり推進計画を市の重要プロジェクトと位置づけ、与那城地域懸案となっている旧与那城庁舎や与那城地区公民館についても予算化も視野に入れ具体的取組への検討を進めている。地域を支援する担い手育成支援や地域社会の未来を担う子供たちを支える環境づくり事業の予算化を図り、予算編成等に関する議員御提言を受け止め、しっかりと頑張っていく。

ICT機器利用による視力低下への対応

Q 児童・生徒の目の健康を守るための取組や保護者への注意喚起等の取組は。

A (大里学校教育部長) 長時間使用しないことや目を休ませるよう指導・助言し保護者向け文書を作成し周知を図っている。

伊波 洋 議員 (希望のいぶき)

石川地域まちづくり推進計画の事業概要は

答弁…地域経済の活性化に向けて、実現化を図る事業計画

石川地域



合併して18年、石川地域行政は、今?

Q 石川地域まちづくり推進計画の事業概要は。

A (金城企画部長) 石川・C周辺の交流拠点形成、石川庁舎周辺の利活用推進、石川市民の森公園のリニューアル、石川社会福祉協議会跡地の複合施設整備、国道329号線沿道の新たな土地利用、(仮称)うるま・Cの整備推進及び新たな産業誘致、東恩納周辺の新たな土地利用、以上の7つの主要プロジェクトの実現化を図る事業。

Q 合併して18年、実現した事業はない。前石川庁舎周辺整備事業について伺う。

A 石川地域まちづくり推進計画で庁舎周辺の利活用推進プロジェクトとして引き継ぎ、再整理と実現化に向け検討している。

Q 産業基盤整備事業で答弁のあったマリーナ建設事業、温浴施設を兼ねたホテル企業誘致、石川プール跡利用の特産品販売等の事業計画案、石川

庁舎市民窓口の移転等はどうかの説明を。

A 策定以降に直面したコロナ禍による社会情勢の変化で事業推進が滞っている状況。マリーナ、宿泊施設直売所等は民間投資の可能性、行政サービス窓口業務移転は社会福祉協議会跡地で複合施設への総合的な検討を行っている。

Q 前石川多目的ドーム駐車場整備事業の現状は。

A (松岡経済産業部長) 石川地域まちづくり推進計画等を踏まえた対象区域の選定や詳細設計の実現に向け取り組んでいる。

Q 前石川・C周辺整備事業の進捗状況を伺う。

A (金城企画部長) 現在の社会情勢や投資を含めた民間企業参画の可能性など、再整理と実現に向けた検討を行っている状況。

Q 事業計画できるエリアは残っているか。

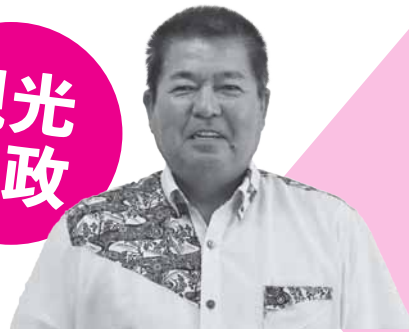
A 当プロジェクト事業対象範囲は、導入する機能や施設の規模、配置計画、石川・C周辺土地の形状を踏まえ検討している。

おおしろ なおし
大城直 議員 (かけはし)

2月のウイングフォイル全日本大会の協力体制について

答弁…関係部局と連携し、周知等にも取り組んでいく

観光行政



文化財施設

Q 平敷屋タキノー公園の石碑の文字が見えにくい状況なので早急な対応ができませんか。

A (川端社会教育部長) 当該石碑は設置から37年が経過し、説明板の文字が見えにくくなっている状況である。また、平敷屋自治会から石碑の修繕依頼が出ており、現在、現場を確認し修繕方法を検討している。早急に対応したい。



平敷屋タキノー公園の石碑

脱炭素社会の取組

Q 脱炭素の島、津堅島実現について提案だが、脱炭素先行地域モデル地区、(仮称)エコアイランド津堅島として、環境に優しい島として取り組めないか。

A (新里市民生活部長) 津堅島のみならず、全域の脱炭素社会の実現に向けた取組については、重要な課題であると認識している。環境省等の補助を活用するためにも、まずは地球温暖化対策実行計画を策定し、地域の特性に合わせた事業を検討したいと考えている。

Q つるま市公用車のEV化について伺う。

A (鳥袋財務部長) 公用車適正化の調査を今年度実施し、電気自動車の活用を検討して、今後の代替時に一部を電気自動車等へ切り替える予定である。

Q 海中道路の風力発電について。南大東島では、可倒式風力発電を導入しているが、うるま市でも導入ができませんか。

A (佐久川副市長) 平成30年3月の羽落下以降、安全面を考慮し稼働を停止している状況だが、プロペラ落下の原因が特定できていないことから再稼働は厳しいため、撤去の方向で検討しているところである。

負担軽減

くらね たけし
藏根武 議員 (与開之会)

次年度から春休みを4日早めにするか伺う

答弁…休業日を変更するか今後、調査・研究をしていく



スポーツ産業

Q スポーツキャンプの予定を伺う。

A (佐久川副市長) 現在決定しているのは、国内プロ野球球団1チーム、韓国プロ野球球団2チームとなっている。プロサッカーチームについては、現在日程の調整を行っており、今後決定する予定となっている。

Q つるま市での誘致のための取組について伺う。

A 誘致の取組として、沖縄県が行っている野球やサッカーキャンプなどの誘致戦略推進事業の活用や、宿泊やスポーツイベントへの補助などを行っている。

Q 与那城総合公園陸上競技場整備の日程を伺う。

A (佐久川副市長) 改修工事は、議会の同意決議を得た翌日から令和6年10月31日までとなっている。



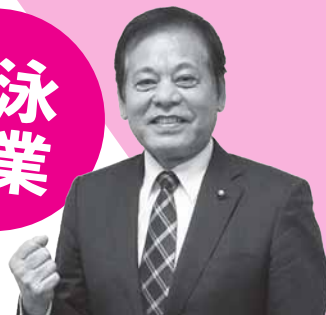
現在の旧与那城庁舎外観

施設に供する利用計画があるが、進展が見られない状況である。与那城総合公園陸上競技場機能強化後の活用や民間企業による宿泊施設としての利用計画を勘案し、昨年度に策定した勝連・与那城地域まちづくり推進計画では、スポーツ合宿を含む宿泊機能を導入していく方向性を位置づけている。現在、所有者である民間企業による取組の状況を確認しながら、今後の活用について調整を行っている状況である。

い は よ し あ き
伊波良明 議員 (津梁)

教員の負担軽減、泳力向上、財政等学校プールは必要か!?

水泳授業



答弁…令和6年度「学校プールの在り方検討」を実施予定である



学校プール及び市民プール

Q 小学校でのプール授業は、着替えや準備の時間を考えると2単位90分授業が望ましいと思うが。

A (大里学校教育部長) 学校規模により1単位45分と2時間授業を行う場合がある。

Q 「学校プールの在り方検討」の意図は。

A (兼城社会教育部参事) PFI手法など民間活用により公費を抑え、水泳授業の環境整備や職員の負担軽減の可能性から、学校プールの運営等について検討する。

Q 民間委託を検討すべきと考えるが。

A 浦添市の神森小学校や北谷第二小学校の事例などを参考に検討したい。

Q 市民プールの今後の方針や新たな計画は。

A (佐久川副市長) 当分の間維持し、必要に応じて修繕する。総合アリーナに整備するが、他地域はまちづくり推進計画や総合アリーナ整備事業との関連で検討する。

大相撲

Q 美ノ海関へ化粧まわしを贈れないか。

A (佐久川副市長) 慎重に判断する必要がある。

Q 観光大使として選任すべきでは。

A 関取個人の考え方もあり、機会があれば議論させていきたい。

道路行政

Q 市道石川68号線(大育保育園前道路)を拡幅し、歩道が併設できないか伺う。

A (名嘉眞都市建設部長) 交通実態の把握が必要で、次年度予算に関する協議を行っている。交通量調査結果を踏まえ、歩道を併設した整備の必要性を検証する。

Q 一部狭隘箇所だけでも拡幅できないか。

A 舗装整備による拡幅を調査したい。

Q 県道73号線との交差点へ信号機設置を要請すべきだが見解を伺う。

A (新里市民生活部長) 地域自治会へ情報を提供し、必要に応じて連携対応したい。

し も し ょ う ま さ る
下門勝 議員 (津梁)

特定妊婦

特定妊婦は様々な困難を抱えている。切れ目のない支援を

答弁…丁寧に説明を行い、包括的な支援を行っていく



公共工事の週休二日制導入

Q 建設業界の若者離れ対策として週休二日制導入など労働環境を改善し、魅力的な就職先となるよう関連団体と連携を図り課題解決に取り組んでいただきたいが。

A (山入端総務部長) 市建設連合会と定期的な会合を開催し取り組んでいきたい。

公共施設等の有効活用

Q 魅力的な場所、きむたかホール駐車場が使用されない間、使用料等ルールを定めキッチンカー等が有効に利用できる取組ができないか。

A (川端社会教育部長) 目的外使用となる可能性がある。

道路行政

Q 事故が起きる前に与勝中学校校門裏付近側溝蓋の改修をせよ。

A (名嘉眞都市建設部長) 計画的に行う。

Q 赤野2-68号線付近から田場1825番地付近までの一方通行道路の出口は、前原高校前の複雑な交差点へ抜ける1か所しかなく、危険で不便な道路である。住民から一方通行解除の声があるが所見を伺う。

A (山入端総務部長) 必要に応じて連携・対応していく。

※その他「きむたかホールほか関連施設の一括指定管理」などについても質問しました。

きやん つとむ
喜屋武力 議員 (新政・公明)

通り会と自治会などが協力した美化清掃等の活動状況は

答弁…地域団体等と活発に連携し、活動ができないか協議したい

活動支援



公園整備事業 (江洲城跡公園)

Q 一部の公園化を進め、90%以上の土地を開放することは遺憾である。地主への補償・代償について伺う。

A (中村市長) 整備区域が固まり次第、地権者を含め関係者へ説明を行っていく。

県立中部病院移設

Q 県内中北部の救急医療に関して長きにわたり実績のある中部病院の移転の話が聞こえるが、市の対応を伺う。

A (古謝市民生活部参事) 早急な課題解決に向けて、中部市町村会からの要請や県拡大振興会議で市独自の要望を行っており、引き続き、重要案件として対応する。

自治会加入状況

Q 都市化が進み、高齢者世帯の加入率に比べ若者世帯の自治会加入率が低い状況にあるが、市の対応を伺う。

Q (新里市民生活部長) 加入促進月間を実施し、市内商業施設においてパンフレットの配布、大型LEDビジョンを活用した加入周知を行っている。

Q 年金では生活が苦しく、家や土地を売却してアパート暮らしをする高齢者もいる。固定資産税を見直すことで、高齢者も安心して暮らせると考えるが。

高齢者への住居支援

A (島袋財務部長) 家屋の固定資産税見直しは3年ごとに行われるが、評価額が免税点未満にならない限り固定資産税は課税対象となる。ただし、著しい建物劣化の場合、損耗減点補正率で評価が減額される場合がある。

※その他「高齢者の居場所・寄り合い場所」「道路行政(県道85号線歩道沿い土砂崩れ対応等)」について質問しました。

たいら かずお
平良一雄 議員 (新政・公明)

バスケットコートของゴールネットの破損状況を伺う

答弁…全てのコートのネットに破損があり、順次取替作業を行う



市有地の現状と活用

Q 市有地の活用や今後の方針について伺う。

A (島袋財務部長) 利用のない市有地については売却、貸付等を積極的に進め、収入増加を図るなど有効かつ効果的な活用を目指したい。

エイサーの保存

Q エイサーの保存について考え方を伺う。

A (川端社会教育部長) エイサーをはじめ伝統行事や民族芸能の保存・継承のため、うるま市伝統芸能・民俗芸能伝承活動事業を通し、保存・伝承に努める。

うるま市の公園管理

Q バスケットコートのある公園の数とゴールネットの破損状況を伺う。

A (名嘉真都市建設部長) 本市には10公園内にバスケットコートがあり、全施設において、ゴールネットの破損がある。今後、順次取替作業を行う。

石川地域まちづくり推進計画

Q 石川地域まちづくり推進計画における石川漁協の役割、位置づけを伺う。

A (金城企画部長) 石川庁舎周辺の利活用と一体的な地域のにぎわい創出と地域活性化の一端を担う施設として位置づけることを考えている。

Q 東恩納地区周辺における新たな土地利用について、アンケート調査や意見集約を行う必要があると考えるが所見を伺う。

A 新たな土地利用の検討には住民意識や地権者意向の確認が重要なため、アンケート調査含め最適な意見集約を行う方法を模索し取り組む。

※その他「定年延長に伴う新規職員の採用方針等」「市内事業者の要望」について質問しました。

てんがんひさし
天願久史 議員 (津梁)

優秀な人材確保の観点から、SPI導入の可能性は

答弁…より良い仕組みを市職員採用試験委員会の中で議論する

職員採用



Q 事業完了後、当該地域における経済的波及効果についてどのように捉えるか。

A (田場都市建設部参事) 建物床下部分への換気口換気用装置の設置、床下地材や防カビ有効床シートの貼り替えによる復旧を予定している。

農業基盤整備促進事業 (具志川地区)

Q 仮設校舎の図書館及び保健室におけるカビの発生による健康被害や書籍管理の不具合についてその対応を伺う。

A (佐久川副市長) 解体撤去を予定。サブグラウンドは具志川野球場機能強化事業として次年度整備を予定。

具志川小学校校舎増築事業

Q うるま市を知ってファンを増やす観点から、ふるさと大使等の導入について伺う。

A (佐久川副市長) 様々な分野で応援してくれる方々に、その活動にちなんだ工夫を凝らしたPR大使用について検討したい。

(仮称)うるま市大 好き人材育成計画

Q うるま市を知らずにファンを増やす観点から、ふるさと大使等の導入について伺う。

A (佐久川副市長) 様々な分野で応援してくれる方々に、その活動にちなんだ工夫を凝らしたPR大使用について検討したい。

タイガースキャンプ、多くの来場者が予想されることから雨天時の対策を提案



具志川野球場機能強化事業で新たな投球練習場が完成

Q 具志川野球場サブグラウンドの既存ブルベンの今後及び周辺整備について伺う。

A (佐久川副市長) 解体撤去を予定。サブグラウンドは具志川野球場機能強化事業として次年度整備を予定。

具志川運動公園に関連する事項

Q うるま市を知らずにファンを増やす観点から、ふるさと大使等の導入について伺う。

A (佐久川副市長) 様々な分野で応援してくれる方々に、その活動にちなんだ工夫を凝らしたPR大使用について検討したい。

Q 小・中学校の市費事務員のうち本務職員と会計年度任用職員の内訳を伺う。

A (大里学校教育部長) 小学校市費事務は24人、中学校市費事務は15人で、全員が会計年度任用職員となっている。



安全対策

またよしのりひさ
又吉法尚 議員 (希望のいぶき)

昆布仲西商店前十字路交差点、事故防止のための安全対策は

答弁…見通しが悪いため、次年度以降にカーブミラー設置を検討



Q キャンプ・マクトリアス基地内高台の通称獅子山、近くて海抜も高く、周りには高い建物もない。避難には最適な場所だと考えるが当局の考えを伺う。

A (佐久川副市長) キャンプ・マクトリアス内の当地域は避難場所として想定していない。しかし、災害の状況により避難場所を選考することもあるが、周辺住民等の避難場所として適正であるか関係機関と検討したいと考えている。

うるま市地震・津波 防災避難訓練

Q 現在、学校事務職員の採用試験を実施する予定は、本市事務職員の配置を検討したい。

A (名嘉都市建設部長) 交差点付近は見通しが悪いことから、次年度以降のカーブミラー設置を検討していく。注意喚起の看板設置については関係部署と連携する。

Q 小・中学校の市費事務員のうち本務職員と会計年度任用職員の内訳を伺う。

A (大里学校教育部長) 小学校市費事務は24人、中学校市費事務は15人で、全員が会計年度任用職員となっている。

Q 小・中学校の市費事務員のうち本務職員と会計年度任用職員の内訳を伺う。

A (大里学校教育部長) 小学校市費事務は24人、中学校市費事務は15人で、全員が会計年度任用職員となっている。

Q 小・中学校の市費事務員のうち本務職員と会計年度任用職員の内訳を伺う。

A (大里学校教育部長) 小学校市費事務は24人、中学校市費事務は15人で、全員が会計年度任用職員となっている。

Q 小・中学校の市費事務員のうち本務職員と会計年度任用職員の内訳を伺う。

A (大里学校教育部長) 小学校市費事務は24人、中学校市費事務は15人で、全員が会計年度任用職員となっている。

Q 小・中学校の市費事務員のうち本務職員と会計年度任用職員の内訳を伺う。

A (大里学校教育部長) 小学校市費事務は24人、中学校市費事務は15人で、全員が会計年度任用職員となっている。

昆布地域の生活環境整備

Q 現在、学校事務職員の採用試験を実施する予定は、本市事務職員の配置を検討したい。

A (名嘉都市建設部長) 交差点付近は見通しが悪いことから、次年度以降のカーブミラー設置を検討していく。注意喚起の看板設置については関係部署と連携する。

Q 現在、学校事務職員の採用試験を実施する予定は、本市事務職員の配置を検討したい。

A (名嘉都市建設部長) 交差点付近は見通しが悪いことから、次年度以降のカーブミラー設置を検討していく。注意喚起の看板設置については関係部署と連携する。

Q 現在、学校事務職員の採用試験を実施する予定は、本市事務職員の配置を検討したい。

A (名嘉都市建設部長) 交差点付近は見通しが悪いことから、次年度以降のカーブミラー設置を検討していく。注意喚起の看板設置については関係部署と連携する。

令和5年12月定例会常任委員会の審査概要

委員会に付託された議案・発議案・請願・陳情について、各常任委員会が担当する内容を専門的に話し合い、委員会としての結論を本会議に報告します。

総務委員会

当委員会では、議案7件、請願1件、陳情2件を審査した。

主な審査内容として『令和5年度うるま市一般会計補正予算(第5号)』について、委員から「歳入の現年課税分、固定資産税6,690万6,000円の増額要因は」との質疑があり、当局から「大規模建築である中城湾港新港地区の工場と倉庫、事務所に係る2年分の課税額約2,400万円の増額と、徴収率を95%から95.5%へ引き上げたことに伴う約3,600万円の増額が主な要因である」との答弁があった。

その他に、委員から「勝連城跡公園整備事業調査業務委託料66万円の内容について」質疑があり、当局から「当該事業の補償物件となる建物4件について、アスベスト調査を行うための費用を増額補正している。平成18年9月1日前に建てられた建物については、取壊しの際にアスベスト調査をする義務があることから、調査を実施していきたい」との答弁があった。

審査結果として、議案は全て原案可決した。また、請願は採択し、陳情2件は継続審査となった。

建設委員会

当委員会では、議案6件、陳情2件を審査した。

主な審査内容として『令和5年度うるま市一般会計補正予算(第5号)』について、委員から「市営住宅維持管理費について、修繕や保守管理も委託料として計上しているのか」との質疑があり、当局から「台風第6号による被害として仕切り板の破損や安慶名団地屋上に設置されている防水シートの剝がれを修繕するため補正を行っている。なお、指定管理者との委託契約では修繕も含まれているため委託料として計上している」との答弁があった。

審査結果として議案は全て原案可決した。また、陳情1件は採択、1件は継続審査となった。



台風によって剝がれた安慶名団地屋上の防水シート

教育福祉委員会

当委員会では、議案10件、陳情3件を審査した。

主な審査内容として『令和5年度うるま市一般会計補正予算(第5号)』について、委員から「債務負担行為補正、緊急発掘調査事業の内容について」質疑があり、当局から「本事業は、沖縄防衛局からの受託事業として実施している。ホワイト・ビーチ地区内において、米軍が使用する消防署建設が予定されているが、その予定地に「平敷屋トウバル遺跡」が所在しているため、令和3年から令和4年度にかけて現場調査を実施した。令和5年から令和6年度にかけて、出土した文化財等の資料整理を行う必要がある、今回、債務負担行為補正として予算を計上している」との答弁があった。また、委員から「発掘した内容の周知について、どのように考えているのか」との質疑があり、当局から「今年度も発掘速報展として展示を行ったが、その中で選りすぐった物を今後も展示していきたい」との答弁があった。

審査結果として、議案は全て原案可決した。また、陳情3件は趣旨採択となった。

市民経済委員会

当委員会では、議案10件、陳情1件を審査した。

主な審査内容として『令和5年度うるま市一般会計補正予算(第6号)』について、委員から「農業施設災害復旧事業について、災害復旧工事の内容は」との質疑があり、当局から「主に、一般農道宮城線沿いの地山から農道へ滑り落ちた土砂の一部撤去及び抑止杭により土砂を抑え、のり面を安定させるための工事となっている」との答弁があった。また、委員から「災害復旧工事の工期について」質疑があり、当局から「次年度令和6年12月末の工事完了を見込んでおり、令和6年3月頃には工事発注したいと考えている」との答弁があった。

審査結果として、議案は全て原案可決した。また、陳情1件は継続審査となった。



台風第6号で土砂災害のあった一般農道宮城線の復旧工事が行われる。

本会議での主な討論(12月定例会)

議案第100号 うるま市特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例
議案第101号 うるま市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

反対討論【伊盛サチ子 議員】



一般職員の給与等は人事院勧告で示された国家公務員の給料表改定に準じ改定を行う。これは地方公務員法に定められた均衡の原則によるもので、法的根拠が明確である。一方、市長等特別職や議員の期末手当は人事院勧告に含まれず法的根拠がない。物価高騰はあらゆる分野に及び、去年と比べた家計の負担増は一世代当たり10万円とも言われている。市民の実態も考慮し、引き上げではなく据え置く判断も可能。暮らしへの不安や厳しさが解消されない中で特別職等の期末手当引上げは、市民の心情論からしても理解が得られない。

議案第125号 新石川調理場整備運営事業に係る事業契約の締結について

反対討論【金城加奈栄 議員】



本事業は公募型プロポーザル方式による随意契約で総事業費約95億円、期間が15年間。PFI事業は、地方自治体の事業コスト削減や質の高い公共サービスの提供ができることとされているが、経費を削減しようとするれば質は下がり、質を維持しようすると経費は減らない。契約が解除され中止される事例や民間事業

賛成討論【天願 浩也 議員】



石川調理場は築41年、第一調理場は築39年が経過し、コンクリート剥離、雨漏り等により、衛生面が懸念される。現状複数の調理場があることで各給食センターの公平性に課題がある。本事業は、民間の技術力、経営能力及び資金を活用し、献立作成や食材調達を行う市との連携で安全で美味しい給食のより安定的、効率的な提供を目的とし、また大規模災害に備えた施設整備で、地域と連携しながら食の面で災害対応の一翼を担う体制も可能である。議案に反対すれば工期が遅れ、資金面への影響や衛生面で安心・安全な食の提供が懸念される。

反対討論【宮城 一寿 議員】



石川調理場等の老朽化に伴い、安心・安全な給食提供を行うためにも、新石川調理場整備を早急に建設すべきだが、追加議案として提出され、短期間で審議が行われ、採決に至るやり方に疑問を感じる。莫大な予算、15年間にわたる事業契約について僅かな審議で可決していいのか。また、登録住所には事務所や看板も見当たらない。私たち議員には行政の予算執行をチェックする大きな役目があり、予算審議の方法に疑問があり反対する。

賛成討論【池宮城善伸 議員】



老朽化した調理場の維持管理には多大な費用が必要。平成21年改正の学校給食衛生管理基準に基づいた施設整備が必要。特にアレルギーを持つ児童・生徒へは状況に応じた対応が必要で市内小中学校には807人のアレルギーを有する児童・生徒が確認されている。新調理場は徹底した衛生管理システムや調理状況をガラス越しに見学可能ななど、教材としての役割を担っている。PFI手法により財政負担が抑制、また未経験の地元企業も参加できる。維持管理や運営業務を包括的に行うことで民間のノウハウを活用し、サービス向上、経費削減ができることは重要。

議案第100号~125号 うるま市農業委員会委員の任命について

反対討論【天願 浩也 議員】

委員選任には年齢・性別に隔たりがないように配慮が必要。今回の選任は女性や若者が少ないと感じる。選任されなかった応募者の中には「若いことを理由に農地の確保が難しく、農業委員会の協力で確保できた。こうした問題を解決したい」と意気込む方も。後継者不足や若手の農家が少ない状況で、多くの議員が一般質問に取り上げている。課題解決の当事者を積極的に選ぶべき。一般質問での提言ではなく、こうしたところから問題を解決して行動するのが議員の役目であると考える。

新議員の紹介

1月29日、うるま市議会議員選挙における当選人の更正決定のため選挙会が開かれ、伊礼正氏の当選が決定。2月1日に当選証書付与式が行われました。



伊礼正 議員

委員会県外行政視察実施状況 建設委員会

【調査期間】令和5年11月6日~9日
【視察先】兵庫県小野市、愛知県瀬戸市、愛知県東海市
【視察内容】インクルーシブ遊具を含む公園遊具の更新整備、無電柱化計画事業、空き家バンク・見学ツアーについて調査・研究し、今後の委員会及び議会活動に資することを目的に実施した。



小野市の公園遊具の更新整備やインクルーシブ遊具導入の取組について説明を受け、質疑や意見交換を行った。

編集後記

街中では早くも桜の蕾を見つけました。春の訪れを感じます。昨年から徐々に行動制限が緩和されるようになり、市内でも様々なイベントが催され、活気に満ちてきたような気がします。その勢いを保ちつつ、魅力ある街づくりを目指し、年4回発行の「議会だより」も議会活動をわかりやすく伝えるツールとしてお届けできるように取り組んでいきます。

うるま市に愛をもつて元気に！

玉城 政哉

委員長 平良 一雄 副委員長 天願 久史

委員 兼本 光治 眞壁 朝弘 仲程 孝

玉元 哉世 玉城 政哉 神田 洋一

金城 加奈栄 国吉 亮